

公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
2023 年度第 9 回（12 月）理事会議事録

- ◇日 時： 2023 年 12 月 14 日（木）19 時 00 分～20 時 30 分
- ◇会 場： Web 会議併用（公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 事務所）
- ◇出席者： （事務所参加）増田、上田、山西、梶、山田、安保、谷川、岡本、上地、赤木、是永、堀田、佐藤、豊田、藪、竹村、喜舎場、柴監事、高田参与、竹浦参与
 （Web 参加）井戸田監事
- ◇欠席者： 久保田
- ◇議 長： 増田

本理事会は Zoom 会議システムを用いて理事会を開催する旨を宣言し、意見表明が互いに行えることを確認し議案の審議に入った。

【 討議内容 】

I. 行動報告（11 月分）

日	行動内容	役員名
2	大阪市衛生検査所精度管理立入り調査	高田
3	2023 年度施設連絡責任者会	増田、上田、谷川、赤木、藪、是永
4	大臨技 実務統計講座	
5	大阪府診療放射線技師会創立 75 周年記念式典	増田
6	第 42 回日本衛生検査所協会近畿支部学術集会	増田
7	令和 5 年度吹田市衛生検査所精度管理専門委員連絡会議	梶
7	第 7 回大臨技医学検査学会 実行委員会	梶、安保、佐藤、是永 (Web) 豊田、喜舎場、藪
9	理事会	増田、上田、山西、梶、山田、安保、谷川、岡本、上地、赤木、堀田、佐藤、藪、豊田、是永、柴、井戸田、竹浦、高田 (Web) 竹村、喜舎場
11	検査説明・相談ができる検査技師育成講	上田、谷川、堀田、藪

	習会	
11	大臨技 実務統計講座	山西
11	生理検査部門 部門会議	
11	令和5年度全国「検査と健康展」in 大阪 準備	岡本、赤木、喜舎場
12	令和5年度全国「検査と健康展」in 大阪	増田、上田、山田、岡本、赤木、喜舎場、 高田
12	タスク・シフト/シェア講習会	谷川、豊田、是永
12	せつつ市健康展	堀田
14	大阪府衛生検査所精度管理審議会	増田 谷川
15	総務庶務・広報編集・会計部会	山西、上地、豊田、喜舎場、藪、是永 (Web) 山田、堀田
17	組織部会	谷川、堀田、藪、是永 (Web) 上田
18	第14回北地区地域オープンセミナー	谷川、堀田
18	大臨技 実務統計講座	山西、竹村
20	第18回府民健康フォーラム会場下見	赤木
20	手話講習会 2023 (中級)	赤木
21	渉外部会	喜舎場 (Web) 上田
22	大阪府地域医療推進協議会	梶
22	大阪府衛生検査所精度管理審議会	増田
22	シンカネット担当者面談	梶、山田
22	常務理事会	増田、梶、上田、山田、安保
23	日臨技理事会	高田

24	精度管理部会	
25	大臨技 実務統計講座	山西
27	第7回大臨技医学検査学会 実行委員会	安保 (Web) 増田、佐藤、豊田、薮、是永
27	東大阪市衛生検査所立入り調査1日目	上田
28	大阪府 治験環境整備懇話会ワーキング	増田 (Web) 山田
28	東大阪市衛生検査所立入り調査2日目	上田、豊田
28	大阪府衛生検査所立入り調査	上地
30	大阪市衛生検査所精度管理立入り調査	竹村

II. 経過報告

1. 事務局

〈総務庶務部〉（報告者：梶副会長）11月15日（水）Web 会議併用にて開催した。

- （1）2024年新年互礼会について検討した。
- （2）2024年度総務庶務部予算案について検討した。
- （3）議決権行使サイトについて検討した。
- （4）2024年度広報編集部予算案について検討した。

〈広報編集部〉（報告者：山田常務理事）11月15日（水）Web 会議併用にて開催した。

- （1）大臨技ニュース11月号 Web 版を発行した。
- （2）大臨技ニュース12月号（第419号）の編集作業を行った。
- （3）ホームページの更新を随時行った。

2. 財務局

〈会計部〉（報告者：山西副会長）11月15日（水）Web 会議併用にて開催した。

- （1）事務員11月給与を支給した。

3. 事業局

〈渉外部〉（報告者：上田副会長）11月21日（火）Web 会議併用にて開催した。

- （1）第18回府民健康フォーラムについて確認を行った。
- （2）2023年度大放技・大臨技合同フォーラムについて検討した。
- （3）2023年度冬季献血推進活動（通算61回）について検討した。
- （4）第3回疾患予防セミナーについて検討した。
- （5）令和5年度全国「検査と健康展」in大阪について開催報告を行った。

(6) 新委員について検討した。

(7) 理事会報告を行った。

〈組織部〉(報告者：上田副会長) 11月17日(金) Web 会議併用にて開催した。

(1) タスク・シフト講習会受講後アンケートについて検討した。

(2) 認知症講習会について検討した。

(3) 施設連絡責任者会・検査説明講習会の開催報告を行った。

(4) 次年度の組織部開催事業について説明した。

(5) 次年度の地区事業の方向性について説明した。

〈学術部〉(報告者：安保常務理事) 開催なし

(1) 第7回大臨技医学検査学会の協力依頼を行った。

〈精度管理部〉(報告者：竹村理事) 11月24日(金) Web 会議併用にて開催した。

(1) 標準化サーベイ報告書作成について検討した。

(2) 標準化サーベイ報告会について検討をした。

(3) 統計セミナーの進捗について報告した。

Ⅲ. 報告事項

1. 職務執行状況報告について(会長・副会長・常務理事)

(1) 増田会長、梶副会長、上田副会長、山西副会長、山田常務理事、安保常務理事より職務執行状況についてそれぞれ報告が行われた。

(2) 2023年11月における役員行動報告・役員各部報告があった。

2. 2023年11月事業開催状況報告について(梶副会長)

(1) 上記について資料が示され確認した。

3. 2023年10月予算執行状況について(柴監事)

(1) 全体の予算に対しての執行率はおおよそ90%である。

(2) 遺伝子検査部門は計画通りの執行額が使用されてないため確認すると事業を翌年に開催するとの返答であった。

4. 事業報告(財務数値)補正内容について(柴監事)

(1) 大阪府の公益法人より令和4年度決算報告の剰余金 6,533,784円についてエコ装置とリース印刷機の購入により 4,939,000円を減額でき残りの剰余金が 1,614,784円となると連絡があった。

(2) 会計基準では固定資産やリース資産は減価償却して費用化されるので指示通りに変更すると2重控除となるため確認した。

(3) 内閣府でも不備を確認しており今後遡及して元に戻すかもしれないと報告があった。

5. 2024年度事業計画の進捗について(梶副会長)

(1) 学術部の第8回大臨技医学検査学会の開催については計画を記載しなけれ

ばならない。結果的に開催しなかったという報告をすることについては問題ない。

(2) チーム医療部門を学術部に変更するかどうかは今後検討する。

6. 2024年度予算案資料の進捗について（山西副会長）

(1) 1回目の予算書を各部門から提出してもらい確認作業を行い、現在修正依頼をしている。

(2) 新人研修会のあと懇親会としてボーリング大会を行うが例年は理事が費用を負担しているので今回、その費用を予算書に記載してもらったところ4,000円/人であった。上限を決めて2,500円/人とするので承認された。

7. 令和6年新年互礼会（上地理事）

(1) スケジュールや担当表、備品リスト、出欠名簿が示された。

(2) 乾杯発声、来賓祝辞、万歳三唱を依頼する方は会長に一任された。

(3) 担当表を提示して当日の役割をお願いした。

8. 第7回大臨技医学検査学会について（安保常務理事）

(1) 一般演題は18演題の申し込みがあった。座長は実行委員が行う予定であり竹村理事・豊田理事にも応援を依頼する予定である。

(2) 特別企画の座長は上田副会長に依頼する予定である。

(3) 参加者人数を300人と予想すると67万円ほど予算不足であるので流用を考えており学術部で今年度予算が余っているかどうか調査中である。

9. 第63回日臨技近畿支部医学検査学会について（上田副会長）

(1) 第2回実行委員会を12月26日（火）に開催する予定である。

(2) メーリングリストを開設しタイムスケジュールは日本旅行に作成依頼している。

(3) 各委員会の名簿を提示しコマ割りの作成協力をお願いした。

10. 第73回日臨技医学検査学会ポスター・チラシの発送について（梶副会長）

(1) 11月25日に発送を終えたと報告があった。

11. 令和5年度公衆衛生事業功労者の表彰について（梶副会長）

(1) 増田会長を推薦し、表彰されることになったと報告があった。

12. 令和6年秋の叙勲・褒章候補者の推薦について（梶副会長）

(1) 令和6年春の叙勲・褒章候補者で高田参与を推薦しているがまだ返答がきておらず今回は保留とする。

13. 個人情報保護に関する方針について（梶副会長）

(1) 上記について会長名を増田会長へ、取扱責任者を梶副会長へ変更したと報告された。

(2) 部会委員や大臨技医学検査学会の実行委員などで個人情報保護に関する誓約書を未提出の方へ提出をお願いした。

14. 渉外部事業予算流用について（梶副会長）

- (1) 渉外部の検査と健康展で広報費に1万円不足が生じたので流用申請があり承認したと報告された。
15. 大臨技物品借用申請について (梶副会長)
- (1) 渉外部と学術部より申請があったので承認したと報告された。
16. 日臨技システムサーバー入れ替えによるメンテナンスについて (梶副会長)
- (1) 2024年2月10日(土)～12日(月)まで日臨技システムのメンテナンスのためログインできないと連絡があった。
- (2) 大臨技医学検査学会の日程と被っているため登録ができないことを広報する。
17. 日臨技より (高田参与)
- (1) 11月23日開催された日臨技11月理事会での決定事項が示された。
18. その他
- (1) 遺伝子検査部門の講習会について (安保常務理事)
- ・昨年度の研修会の参加者がかなり少なかった所以他府県技師会に広報したいと申し出があり承認された。
- (2) 新年互礼会への大臨技会員参加について (上地理事)
- ・大臨技会員の参加が現在1名であるので期限を12月22日(金)まで延長し一斉メール配信をする。
- (3) 大臨技医学検査学会での実務委員募集について (安保常務理事)
- ・実務委員の集まりが悪いので理事を実務委員として登録したいと申し出があった。
- (4) 来年度の健康フォーラムについて (岡本理事)
- ・グランフロント大阪で2024年9月16日または9月23日を予定しており問題がなければこの日程で行う。

IV. 議 題

1. 次期監事と会計法人との契約について (増田会長)
- (1) 柴監事が今期の任期で辞められる。
- (2) 現在、会計処理はいざなみ税理士法人にお願いしており柴監事は今後もそこに所属されて会計を見ていただける。
2. 関西万博の参加について進捗状況 (増田会長)
- (1) 申し込みに企画提案書が必要であるのでLEDパネルの展示物を中心に設ける内容で作成した。
- (2) 日臨技や他府県の技師会、JACLaS、大阪府内の医療系団体に協力を要請することを考えている。
- (3) 医師会、看護協会は参加協力するそうである。
3. 日臨技会長選の推薦について (増田会長)

- (1) 12月18日からの日臨技会長選では大臨技としては横地常広氏を推薦する。
 - (2) 大臨技会員へ一斉メール配信する依頼文が承認された。
4. 令和5年度大臨技会長賞について（梶副会長）
 - (1) 前年度まではアクリル盾を授与していたが今年度からは図書カード10,000円と証書ファイルに賞状を入れたものに変更する予定である。
5. 年賀状の送付について（梶副会長）
 - (1) 他府県の技師会へ年賀状を送付しているが環境への配慮のため年賀状を廃止するという技師会が数年前から出てきた。
 - (2) 大臨技も来年から年賀状廃止の案内状を送付することが承認された。
 - (3) 元理事への年賀状送付についても今後検討する。
6. 組織運営規定の改定について（梶副会長）
 - (1) 学術部の検体管理システム部門を総合管理部門へ変更することになったので組織運営規定の別表1を本日付で改定することが承認された。
7. チーム医療部門について（上田副会長）
 - (1) 組織部のチーム医療部門を学術部に編入し緊急検査部門と一緒にして新しいチーム医療部門を設けてはどうかという意見があった。
 - (2) 大阪府の公益法人に提出している組織体系を変更するのはかなりハードルが高いと思われる。どのような点が困難なのか調べて引き続き検討する。
8. 大阪市衛生検査所精度管理専門委員の推薦について（梶副会長）
 - (1) 高田参与、井戸田監事、岡本理事、仁木氏は留任する。赤木理事、佐藤理事を新任として推薦する。
9. タスク・シフト講習会受講後アンケートの実施について（谷川理事）
 - (1) 今まで1,200人ほどが受講しており所属施設の施設長に業務形態変化についてのアンケート調査を行いその結果を第73回医学検査学会で発表したいと申し出があった。
 - (2) 第73回医学検査学会の抄録締め切りが明日であり調査前に登録するには無理があると思われるので見送りとなった。
 - (3) アンケート調査そのものは今後検討する。
10. 大臨技定時総会の電磁的議決権行使の構築について（山田常務理事）
 - (1) 2025年より定時総会の議決権行使をWebで行うにあたり見積もりをお願いした。
 - (2) アイテック阪急阪神株式会社でおおよそ400万円、大臨技ホームページを管理している株式会社シンカネットはおおよそ40万円であった。
 - (3) 追加修正などを考慮して金額を20万円増額して株式会社シンカネットに依頼して予算をたてることが承認された。
11. その他

(1) 事業予算流用について (梶副会長)

- ・精度管理部よりデータ標準化事業の報告会とコントロール血清の購入で例年とは違う方法をとるため費用が不足するとのことで合計 19 万円流用申請があり承認された。